

1. 件 名 : 「リサイクル燃料貯蔵株式会社による使用済燃料貯蔵施設の事業
変更許可申請に係るヒアリング (10)」

2. 日 時 : 令和5年12月1日 (金) 13時10分~14時10分

3. 場 所 : 原子力規制庁 8階会議室 (TV 会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

田中管理官補佐、伊藤安全審査専門職、田口技術参与

リサイクル燃料貯蔵株式会社

赤坂常務取締役 他16名

5. 自動文字起こし結果 : 別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場
合があります。

6. その他

なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	規制庁のタナカです。12月1日、ベースの事業変更許可に係るヒアリングを開催いたします。
0:00:09	まずは、
0:00:11	出席者の確認をされました。説明をお願いいたします。
0:00:15	RFSむつ本社です。水本社からは赤坂センター長、篠田技術安全部長、高橋貯蔵保全部長、日浦客席形成上部長、その他嫁4名。
0:00:27	今のところですね計八名ですが、後程プラス、数名参加の予定ですまたお知らせします。以上です。
0:00:38	規制庁ではハヤシ東京お願いいたします。
0:00:42	はい。RFS東京事務所の方です。白井東京事務所長。それと、サエグサ、使用済み燃料取扱主任者
0:00:53	他、五名、計7名です。
0:01:00	そうしました。
0:01:04	いや、あれ陸奥湾はじゃあいですかヒアリングの最後に確認した方がいいだろ。
0:01:10	廃物御社です最後にごろをお知らせします。以上です。
0:01:14	規制庁タナハシ承知しました。継続はですけれども、タブチウトウタナカの三名で対応させていただきます。
0:01:25	いや、規制庁の田仲です。本当のヒアリングですけれども今まで幾つかヒアリングを行ってきて、そのヒアリングに対して、コメントの回答、または、ちょっと説明資料の提出をいただいているところです。
0:01:40	それにつきまして現状我々の判断した結果ということについて、
0:01:45	過去資料について
0:01:48	お伝えしたいと思います。
0:01:50	私もこのコメント回答資料でのこれで、
0:01:54	両ハツタクドウトダテものについて回答資料を順に
0:02:01	お伝えしていきたいと思います。
0:02:03	まず初めですけれども、本社のコメント管理部なんかはもう、
0:02:08	101-03を、
0:02:11	ですね、こちらについては、
0:02:14	了承です。
0:02:16	同じく、そうです。
0:02:19	101 オク-01 を変えて、01。
0:02:24	106-02 の改定、01。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:28	ですね、こちらについて 36 日のヒアリング講演では 3 件についてはこれで了解をしたいと思います。
0:02:37	ここに書きたいと思うんですけど、よろしいでしょうか。
0:02:44	RFSむつ本社です。了解いたしました。
0:02:49	規制庁の田仲です。引き続きまして、一つ説明資料を予定していただいたんですけども、R5-補-001 の改正に
0:03:02	ミツイですけれども、
0:03:05	もう現行いろいろ、
0:03:08	資料としては幼少いたしました。ちょっとその 1 件ちょっと確認があるんですけども、このNCAの中で、
0:03:17	長尺トタンない日だ、BWR中型チャックのパイプの
0:03:22	二重集約短尺の使い分けが開きたいわけがあったと思いますけれども、
0:03:28	そちらについて、藤委員の現時点では認識では、
0:03:34	藤米津が解析においてはそれぞれ
0:03:38	タイプで、評価をしていて、その上で長尺データが今の
0:03:45	今回の申請に使われてるといふふうに認識してるんですけど、その理解でもよろしいでしょうか。
0:04:00	はいリサイクル燃料貯蔵むつ保護者向けです少々お待ちください。
0:04:37	藤清君燃料ちょっとむつマキグチですすぐ確認してコメントできるんですけどもちょっと確認にお時間いただくので他のコメントをですね先にいただけると幸いです。
0:04:49	来てちょっと承知まして、最後に確認させていただきます。
0:04:53	続きまして補足説明資料 5-コウ-002 の改定、01、こちらについてこれも了承いたします。了承です。
0:05:06	続きまして、11 月 29 日のヒアリングですコメントですけれども、
0:05:13	1113-01、同じく-0 円。
0:05:19	配布 03。
0:05:21	-04-05、こちらについて、
0:05:28	表彰いたしました。
0:05:31	で、
0:05:33	-0 飛ばしてお前、同じく 113-07 大井 08、こちらについては、
0:05:41	了承です。まだここまでよろしいでしょうか。
0:05:46	はい、RFSです。了解いたしました。
0:05:52	いや、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:54	規制庁のタナカです。それでは引き続きましていただいたコメントの回答資料また補足説明資料のうち、
0:06:05	それにちょっとこちらの方から、再度パターン、内容等について、
0:06:13	順にお伝えしていきたいと思います。
0:06:18	藤。
0:06:20	ピーピーエムない。
0:06:26	ヤマダのRー003 ピーティング包絡性に関するデータについて、タグチの方からコメントをお伝えしたいと思います。
0:06:38	はい。規制庁、田口ですけど。
0:06:43	ですね
0:06:45	平成 22 年のですね、資料、
0:06:50	ではですね、PWRもあつたんですけど、
0:06:55	集合する燃料の
0:06:59	発電所。
0:07:00	での実績をもとに、
0:07:04	どういった燃料を用いたかと。
0:07:09	いう説明がありました。で、今回はですね一般論として、
0:07:15	この燃料は、
0:07:17	こういうピーキングファクターを持つと。
0:07:20	ということなので、
0:07:23	ちょっと我々の意図とは少し違うんですね。
0:07:29	なので、特に新型 88 については包絡してるというふうには、ちょっとこう、
0:07:37	何て言うんですかね、
0:07:40	内側に入っていないものもあるので、
0:07:45	そういう意味ではもう一度ですね、
0:07:50	この
0:07:52	燃料はどこに入れるんで、その代表的な、
0:07:59	燃料を、
0:08:00	こういうので、
0:08:03	選別し、
0:08:05	それで行楽を持つという、
0:08:09	もの。
0:08:15	その資料にまとめていただけないかなど。
0:08:19	なんでもう一つは先ほどの言いましたけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:25	新型 88 の包絡性ですね。
0:08:28	これについてもう少し
0:08:31	包絡してるという説明。
0:08:36	説明いただきたいということです。はい。以上です。
0:08:43	サイクル年度ちょっと松橋様木内です。ご質問ありがとうございます。まず 1 点目の説明ということで、一般論で書いて書かれているということで当古し、ご質問いただきましたけれども、
0:08:58	こちらですけれども前回平成 22 年の例を出させて出していただけてますけれども、この時と今回と同じでして実際に発電所の方で、
0:09:09	発生をされてる鳥井取替燃料、こちらのデータを使用しておりますので、一般論として書いてるわけではなくて実際の燃料についての包絡性を、
0:09:20	を説明している資料になります。なのでこの設計用の OP ファクターではなくてこの下側の取替燃料の部分これは実際の発電所の燃料オオノものということになります。
0:09:33	1 点目は、
0:09:35	お父さん、
0:09:36	ハタ長名と、22 年度版だと、発電所っていう枠で作ってると、相当発電所じゃなくてさ、足立常務に来ちゃったから、
0:09:45	昔だと発電所っていうタイプで見えてたんだけどっていう質問なんですよ。それが見えなくなったよねって、田所一緒なので、同じですって言ってんだけど。
0:09:54	たびにそうになってないでしょって意味じゃ、
0:09:57	アカサカですけどそんなイメージですかね。
0:09:59	まずそうですね
0:10:04	うん。ちょっと書物を読んでも、そのどの発電所のとかですね、そういうのが見えないので、本当に
0:10:15	包絡性大丈夫かなっていう点があったということです。はい。
0:10:25	前回のは、はっきり言って、
0:10:29	伊勢倉吉動物本社の設置ですけれどもそういう意味では発電所を
0:10:36	明記すして欲しいというコメントでしょうか。
0:10:42	ですね規制庁の田口ですけど
0:10:48	プラントノロ系ごとに代表プラントを選定し云々かんぬんっていう、
0:10:54	切りがあるので、
0:10:57	ちょっとこの辺りが従来と違っているのかなと思っています。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:03	だから、そこをちょっと修正されれば、
0:11:06	問題ないのが、
0:11:09	と思います。
0:11:11	差異分の貯蔵マツモト様掲示です。あれですかね等を今記載の方では代表プラントを選定し、という記載をさせていただいてますけれども、ここ、
0:11:24	2、以前平成 22 年の時は代表 4 プラントを選定しというような評価記載をさせていただいてるんですけどそういう
0:11:32	コメントということでしょうか。
0:11:35	そうですねそういう意味で、前と同じだよって言われれば、うん。わかりましていますし、
0:11:42	それからPWRを、
0:11:44	敦賀という、
0:11:47	ことしかないもんですから、それぞれ一の、
0:11:52	実績いいですと、いうことがわかれば、
0:11:57	問題ない。
0:12:02	リサイクル燃料貯蔵の内海様木内です。承知いたしました。代表プラントの部分ですね平成 22 年度の記載の方に考え方は今回も同じですので、20 年の北井に戻したいと思います。
0:12:17	続いて 2 点目ご質問いただいた新型 88 燃料の件ですけれども、おそらく今回別紙ということで一つ資料を前回の説明資料から続けさせていただいていて、こちらに対しての質問だと思えます。
0:12:34	これまず別紙をつけた理由としましては、新型初燃料の表で
0:12:43	PDFで言う 9 分の 5 ページの図 1、をご覧くださいくと、PEEKアクターの分割数が低い方ですね。
0:12:54	そちらについてちょっと数値を設計をピークから超えているような部分があります。この部分についてですね補足的にゲストとしてご説明をしたものになります。
0:13:07	別紙 1 キューブ 7 ページを見ていただくと、
0:13:13	このですねそのための 2 行目のところでそのためというところを書いてるんですけども、平均燃焼度が高いほどが厳しい燃料なんですけれども、PEEKアクターというものの評価自体、そのまま、今回の補足説明資料を作ったときの条件で、
0:13:30	入れていくと、ベクターの値がですね平均燃焼度が低くてもう実際の平均に対する比なので

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:40	ビールアクターが大きくなってしまふ部分が出るというところがあります そういう理由で、一部平均、設計をピーキングファクターから超えている ような線が出てきてしまふと。
0:13:52	ということになります。ですのでその部分についてですね、実際の燃焼度 をこちらを、その燃料に対して見てみて、その燃焼度が実際最高燃焼度 に対して、
0:14:06	ちゃんと下回っているという部分を確認した資料になります。そういう意 味ではですね過去平成 22 年の時に提出しました資料では、通常の設 計をピックアップしたがすべての燃料、照度を
0:14:20	同じ条件で超えていたんですけども、今回、作成した際には一部、品 アクターの単純に今の条件がP型が超えている部分があったので、そ れは実際、評価上問題ないのというところをさらさらに確認した結果、
0:14:37	実際の燃焼度で見た時に燃料自体はあまり燃えていないものというところ が確認できましたので、包絡性について問題がないということを補足 させて記載させていただいた資料になります。
0:14:50	説明は以上です。
0:14:52	規制庁、田口です。考え方はうん。よくわかるんですけど。
0:14:59	別の一井に行つて、
0:15:03	それがどのような見方をすればいいかということ。
0:15:08	を教えてくださいます。
0:15:16	通訳燃料貯蔵木内です。見方というのはあれですかね。まず、そうしま すと別図 1 の方でご説明しますけれども、一番赤で書いているものを、 これがですね、
0:15:33	最高燃焼度を、4 万メガワットパートンということで、設計のピークファク ターを勘案していますこれは要は、実際の
0:15:44	上で使っている設計をP. アクターの値を燃焼度に直しているものです。 で、それをですね
0:15:55	BPMAppAとその下側の青い方の図がですね平均燃焼度の方で菅さ ん。これはこの二つは設計のピークがキタノ、
0:16:06	1 の値を変えているというものになります。それに対して、
0:16:11	と実際の書いてあるものっていうのがこの下に書い別図の横のタイトに ありますけれども平均熱傷上 10 体ということで、書いているピーキング さらに次のページ別図 2 では、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:26	ピーティング譲受で設計している呉メンソードですけれども、つなぐというところの別刷りのほうのピックアップ上 10 体の方が効いてくるんですけれども、この値をピーティングだけで見ていたものを燃焼度に
0:16:39	戻してます。ですのでその
0:16:44	実際の設計をピーキングファクタに対してピック上位の方の燃料の燃焼度事故高燃焼度これが下回ってるというところを説明してます。
0:16:55	いうところでもよろしいでしょうか。
0:16:59	高さん。
0:17:01	大体今の説明でも載った。
0:17:07	0 エンドウ城野東木内です。ありがとうございます。というところですので補足説明資料に関してはですね、一つ目のご質問の方で、コメントいただきました、代表プラントというを、4 着選定するというところで平成 22 年の記載がありましたので、
0:17:24	そちらの方言い直して考え方が変わっていないというところのご説明を加えたいと思います。以上です。
0:17:34	やって止めましょう。
0:17:50	規制庁の田口です。今ご説明いただいたことをまた内部で展開して、付議にするか、決めたいと思います。以上です。
0:18:05	サクライエンドウコマツマキグチです。視察いたしましたよろしくお願ひいたします。
0:18:12	タナカです。続きまして 10 月 23 日ヨシダしたコメントの中で、
0:18:19	週 2 ミヨシ被覆管の
0:18:24	周方向の能力について、
0:18:28	この保安レポート等の中では施策観点で制限っていうのがあるので、それを踏まえて
0:18:38	元清川キャスクで入れる燃料体、
0:18:42	今回新たに追加する二つのジャックタイプのものについて、それぞれ
0:18:49	制限アンドウに加えて、司法能力が、それぞれがBWR、PWRで求められた応力以下であるということも収まっているというデータを何か示していただきたいというふうにお伝えしていたところも、
0:19:04	母防の別紙 2 の方では
0:19:11	応援で交通内容の抜粋の方、
0:19:14	これ、
0:19:15	いただいたらいいですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:18	コメント回答の 1、2-10 だと、どのようにしてそれを管理するかというところの運用的なところを解消なんてちょっと我々知りたかったのは、
0:19:28	具体的に今想定される燃料の中で、
0:19:32	もう
0:19:34	設計上すれば考慮しなくてもそれでまたPRだって 100%を超える、要はないというふうに考えているというようなデータをちょっと示していただきたかったと考えるので、
0:19:46	ここはすいませんちょっとヤマニシ 1 があったかと思うんですけども、
0:19:51	改めてちょっとその各
0:19:53	尺タイプごとの、さらにその燃料アビルと燃料タイプ、パートいっぱいありますので、
0:20:00	それについて、
0:20:02	小項目は温度と腐食の組み合わせの問題がないというのを示していただきたいと考えております。
0:20:09	いかがでしょうか。
0:20:12	はい、RFSウエマツ本社の古家です。まず連絡の行き違いがありまして申し訳ございませんでした。我々、当初ですね 11 月 23 日、102311 月 23 日ご提出の
0:20:25	前にですね、この辺の考え方、必要だと、必要な根拠のデータ等は、
0:20:32	今画面共有され、
0:20:35	1、
0:20:37	オオノ 005 の所版で、11 月 11 日にご提出され、したものにすべて載せていましたがその後を、それをきちっと
0:20:48	満足するようにという運用面のをご質問いただいたという認識ととらえ直したので、その辺の 1 章の設計の考え方がちょっとかたよってしまつたと、そういう経緯がございました。
0:21:03	ししかしながら、先日ですね、その辺改めて
0:21:07	今回就労実際に収納する燃料がどういうもので温度がどうな圧力はどうかから制限としてこうなる、それに対して我々はどうやってそれを管理するかと。
0:21:20	いうことを改めて整理してするようにご説明、ご依頼を受けましたので、今までの説明資料、ちょっとわかりやすい形で修正して、
0:21:32	改めてご回答をする、準備をしたいと思っています。
0:21:36	そんな考え方でよろしいでしょうか。
0:21:39	聞いてもタナカず、1 点

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:42	補足いたします。考え方は今までの資料のものでいいんですけども、実際に一番厳しい条件となる燃料ですね、燃焼度シバタ高いところが、
0:21:54	ある程度高いでしょうから、最高燃焼度営業で、
0:21:58	今想定される
0:22:01	会場の一番大きい中心温度に対してそのときに、このホアシアノ、
0:22:07	主幹の谷津というか司法効力が、
0:22:09	ちゃんと耐えられるんですかというところの、それぞれの営業の値を示していただきたいということで考え方ですとかこの管理方法については、までの説明の中で十分わかっておりますので、
0:22:22	具体ソネかキャンプの燃料タイプごとの、いわゆるチャンピオンデータが、
0:22:28	ここういう恐れがない。
0:22:30	いうことを示していただきたいと思います。逆にその雇用すればあると。
0:22:35	いうことであれば、それをコンピューターに定めてちゃんとキャスクを受ける際の燃料の仕様の確認の中で、確実にそれが入らない。
0:22:43	いうことを担保していく必要だと考えておりますんで、ちょっとその辺オカアノ。
0:22:49	込まれていただければと思っております。
0:22:54	規制庁の田口です。この質問は、ちょっと
0:23:00	従来のももの美唄数ではなくてですね。
0:23:05	実用炉、特に
0:23:08	九州電力で使用済み燃料被覆管の健全性の資料が出てるんですけど、
0:23:15	やはりこの、
0:23:18	275度の温度のときに、
0:23:21	100MPaをクリアできるかっていうところ。
0:23:25	例えば、これは
0:23:28	越冬なやつだと、この
0:23:32	絶対温度に比例していくわけですよ。ですから、
0:23:37	現在
0:23:38	出していただいているのっていうのは、
0:23:42	温度ともと圧力の関係が全くわからないし、
0:23:47	計算しても、必ず100年間に収まるような、
0:23:52	ものなんですけど。
0:23:54	ちょっと計算式もわからないし、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:58	そういう意味ではちょっと不十分な資料になってると。
0:24:03	なので、
0:24:05	ちょっと実用炉も見ながら、
0:24:09	具体的に、
0:24:12	100MPa以下になるかっていうところを示していただきたいなというところ です。
0:24:19	以上です。
0:24:23	はい、RFSむつ本社です。ちょっと画面共有切り換えますので少々お待ち ください。
0:24:41	はい、RFSむつ本社です。今画面共有切り換えさせていただきました。 これはですね 11 月 11 日にご提出の
0:24:51	オオノ 005 の所版になっています。これに先ほどの設計の設定の
0:24:57	制限温度の設定の考え方をまとめてございますが、この中で、
0:25:01	今ご指摘がありましたどのあたりを使ってるかよくわからないというお話 がありました。それについては、
0:25:09	この
0:25:11	今お示しの添付 2 から、その応力の評価をしてございますが、この下に ですね、まず、計算式、この上の計算式内圧等を求める計算式。
0:25:22	オダ算出するための条件が書いてあります。これに加えて、実際に我々 収納する燃料例えば今注目してるのはピースPWRの燃料で、
0:25:33	最初は敦賀の発電所を想定しています。これについては、この最後の ページですね、
0:25:40	ズルー 2 の設置許可から、3 サイクル運転後の燃料棒の内圧が、内圧 と温度はこのぐらいになるであろうというものが示されています。これを 使って、
0:25:52	あとは、我々の別評価の中で、
0:25:56	入力値として
0:26:01	失礼しました。24、また別のページ先ほどの根拠のところ、
0:26:12	根拠の後にですね、その考え方を書いてあって、今回我々は型式の、
0:26:18	資料を引用しています。その型式の方で、除熱評価として何度になるで であろうということが書いてあります。それに裕度を見て、
0:26:28	温度としては、評価温度は 204210 度で、
0:26:32	考えれば保守性を持った評価ができると、それに基づく内圧は幾つ幾 つになりますと、この内圧の計算式は、ここにはありませんけれどもそ の前のページの、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:44	夏式に入れ込むことで、求まるということで必要なデータはそろえておるんですけども、ちょっとわかりにくい説明になってるということと考えられますので、
0:26:55	この辺ちょっとわかりやすい形に修正したいと思います。いかがでしょうか。
0:27:02	規制庁丹です。な谷津式は平成 22 年も期間もおんなじものを使って、
0:27:14	んな、なんて言いますかね。
0:27:19	そうですね 216 度ですか、それに対して、
0:27:26	先ほどの
0:27:28	内圧、Noへん。
0:27:31	変動も含めて、こうなるっていうそういう、そういうことなんですね。で、
0:27:36	このシキイ自体は、もう何を入れても、
0:27:40	275° 入れても、
0:27:43	100 メガ万。
0:27:45	好きなので、
0:27:46	そこにも立ち返ると、
0:27:49	何かまたをよくわからないねっていうことになるんですね。
0:27:54	こちら、もう 1 回
0:27:57	見直しますけど、
0:28:00	もう少しこう、
0:28:02	何かこう、
0:28:05	わかりやすいものが、
0:28:08	ないかなと思いますね。
0:28:11	リサイクル燃料貯蔵の宇津本社フルヤです。先ほどご助言いただきました九州呉のわかりやすい資料があるということをお聞きしてます。今問い合わせを、
0:28:22	しているところなので、またそれを取り寄せ次第確認し、ちょっとわかりやすい説明資料に努めたいと思います。以上です。規制庁、鏡です。うん。ちょっと
0:28:34	今とりに
0:28:37	なんて言いますかね、的確なことは言えないので、ちょっと調べていただいて、
0:28:46	うまく説明できるものがあれば、
0:28:49	資料に取り込んでいただきたいと思います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:53	RFSむつ本社のフルヤです。取り寄せた上で、内容精査してわかりやすい資料に努めたいと思います。以上です。
0:29:08	規制庁の田仲です。よろしくお願いいたします。
0:29:12	では続きまして 10 月 30 日の
0:29:17	ヒアリングの方のコメントに移りますけども、
0:29:20	航空機定額火災に関する内野アノ。
0:29:25	計算パラメーターの一つのその駄目って時間の保守性についてというところで、
0:29:33	1030801 と、
0:29:36	いうところで、ご回答いただいています、
0:29:41	もともと 3 倍というものを、でも相当としているものを持って、1 割でもいいんだけど 1.5 倍にしますと。
0:29:49	いうところの説明はあったんですけども、その考え方はわかるんですけども、もちろんこの評価って、ここの
0:30:00	名称の継続時間だけではなくいろいろと建屋の中の温度ですとかいろんなところで、様々な保守性を持って評価をしている式になってると思います。
0:30:11	ですんで、
0:30:13	この評価においては、結局その断熱時間だけが保守性を持ってそこを削るというわけではなくて、各種いろいろ保守的守ってうちのうちの一つを少し、
0:30:26	緩和するんでも十分な保守性があるというような形に少し、機械類を見直していただけないかなと考えてるんですけども、いかがでしょうか。
0:30:39	RFSむつの岡元です。コメントは了解いたしました。この評価につきまして今一度パラメータを確認しまして、保守性を有しているところを下へ確認いたしまして、
0:30:50	より適切な記載にしたいと思います。以上です。
0:30:55	キタナカです。その上でですね改めてご提出いただいた資料でも十分ナガエという言葉、
0:31:03	わかりましたらこちらは最終的には適合性説明資料の方にこの考え方をしっかり
0:31:10	わかるように残していただくその当該の規制係、こんなところに何でも構いませんのでそういう形でつけていただいて、ここの考え方の
0:31:20	変更の経緯がちゃんとわかるような形で、
0:31:24	記録を残していただければと思っております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:28	RASマツノオカモトです。はい、承知いたしました。1.5倍という数字が、適合性説明書に出ておりませんので、その考えの変更について、しっかりと適合性説明資料で記載したいと思います。以上です。
0:31:43	規制庁の田仲です。よろしくお願いします。聞いてもいいです。
0:31:47	はい。規制庁丹治です。ちょっと口頭でなんなんですけど、
0:31:55	外国債の継続時間というのは、やはり3倍必要だと思うんですね。
0:32:02	ただし航空機落下では、燃料の量、
0:32:07	がわかってるので、燃え方によって、継続時間というのは特定できるってところは、
0:32:15	あるんですけど、
0:32:17	一方です。この特殊な解析において、
0:32:21	かなり湯
0:32:24	をして聞いな。
0:32:26	解析をやっているということで、
0:32:30	どのあたりに保守性を、
0:32:33	持っていると考えてますか。
0:32:41	下で結構です。また資料でもって回答いただければ。はい。
0:32:49	はい。0 鈴野オカモトです。はい。承知しました。市長、検討させていただいて、記載したいと思います。以上です。
0:32:58	規制庁タナカです。それで、
0:33:01	引き続きまして、
0:33:03	10月30日の後、
0:33:07	さしていただいて、このハタスキーのジャックの、
0:33:12	要は、
0:33:13	どういうだけということに対して、横、向こうの補足説明資料見てもらっても大きな変更点は、変更点のところのところについて、
0:33:27	わかるような形で補足説明資料を用意してくださいということをお伝えして、
0:33:32	ヤノコウーコウの需要0コウと、
0:33:36	いうところの、1ポツのサーフェス事業変更許可申請の補足説明事項一覧というところでご回答いただいているところ。
0:33:45	だと思えますけど、これに対して大きく三つの追加のコメントがありますので、
0:33:53	いや、
0:33:54	藤さんお願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:56	6 ページ、
0:33:59	だんだよ。
0:34:01	ここの小黒市野。
0:34:14	ああ、はい、すいません。
0:34:17	これ資料、
0:34:21	これー、
0:34:24	これ、
0:34:26	言っちゃう。
0:34:28	これ、①番、うん。
0:34:32	と、規制庁の2ヶ月です。
0:34:42	ですね、10月30日に
0:34:45	お伝えした内容で3点あるんですね。
0:34:51	まず
0:34:52	型式証明。
0:34:55	ええ。
0:34:56	だけではなくて変更点があって、
0:35:00	資料をまとめてくださってのは三つあると。
0:35:06	型式証明から変更した内容、理由海田当選これが①ですね。
0:35:12	で、
0:35:17	例えば輻射率の書きフリー
0:35:20	で、
0:35:21	についてはですね、
0:35:25	代表的な、
0:35:28	類の9社、福尾。
0:35:31	1回だと。
0:35:33	解析結果には、問題、
0:35:40	解析結果には、
0:35:42	影響ないと。
0:35:44	ということなので、
0:35:46	そうすると、そういった修正を、
0:35:50	していただいた方がいいんじゃないかということですね。
0:35:56	1016011
0:36:00	でもわかるかな。すいません。
0:36:05	輻射率の書きぶりは、101601の修正を踏まえて、
0:36:11	修正してはどうかということです。まず一つ目はこれです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:18	はい。RAS本社の高橋でございます。ありがとうございます。今ご説明いただいたように、型式証明、
0:36:29	の時には、証明書の、その証明申請書のキャスクの説明のところでは、輻射率というのは安く代表する値を書かれていたと。解析評価においては、
0:36:42	一部明記をしているところは、それをモデルに入れて解析したけどもそれは大きな影響がないからこそ、代表的な仕様として書いていたということでした。で、
0:36:54	型式しての時には記載率、全体的に年金のところは 0.1 という頭入れてですね、書かれていたと。
0:37:04	我々今回の補足説明資料では
0:37:09	書き下してですね、書いているという状況についてご説明させていただきましたので、そちらにつきましては今最初にですね、今日のヒアリング最初に、
0:37:20	お話いただいた 1016 の 01 の PayPay 一番アノ改訂一番ですね、こちらの資料で、衛藤秦式指定の方の数値を
0:37:31	使ってますよというご説明、回答させていただいたと。その辺の経緯をこちらの一覧表の方ですね、005-005 の方の資料にも、わかるように、説明を充実させてくださいと、そういう
0:37:45	ご指摘と理解しましたが、よろしかったでしょうか。規制庁、田口です。そういうことです。
0:37:53	高橋でございます。わかりました反映させていただきたいと思います。以上です。はい。②がですね、
0:38:01	型式証明取得時と令和 2 年の許可時で、
0:38:06	記載を充実化したところがあるんですね。
0:38:10	ライブラリーの話と被覆管の話があって、
0:38:15	ライブラリーの方は対応いただいているし、
0:38:18	被覆管の話は先ほどの
0:38:23	お伝えした
0:38:26	内圧評価のところ、
0:38:28	うん。ここをちゃんと示してくださいということで、
0:38:32	うん。いいと思います。
0:38:35	越冬。
0:38:39	別紙 2、別記 2 のアベシノ被覆管の経年変化については、
0:38:45	添付 2 に示されるように、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:47	単純に応力を求めているが、初期の温度、
0:38:52	いや、週報、脂肪力の計算に必要なデータを列記するなど、修正が必要と。
0:38:59	ということで、よろしくお願いします。
0:39:03	以上です。
0:39:06	はい。RFSむつ本社の古屋です。先ほどのご指摘とちょっと一部重複しますが、この表では補足説明資料の数、もともと
0:39:16	この 005 にくっついてたんですけども、別でお示しするコメント回答資料が、わかるデータをちゃんと九州電力の
0:39:26	見つつ、
0:39:27	わかりやすい表現にした上で
0:39:30	最初、再提出したいと思います。以上です。はい。規制庁、田口です。ありがとうございます。丸さんが解析コードに変更がある場合の説明で、
0:39:45	そちらから、
0:39:50	資料が出てきたら、確認しますということで、引き続きよろしくお願いします。
0:39:58	IRS物本社の古家です。まずは資料提出遅れまして大変申し訳ございません。こちらの資料につきましては今社内準備中として、ベースとしては設工認の添付 19-計算コードの説明書
0:40:12	相当のものを、実はアノ計算コード一つだけ、ABAQUS 吳のミイ計算行動を補足説明資料として準備してございます。以上です。
0:40:26	ばっかコウホソノ。
0:40:29	わかるじゃないかね。
0:40:31	規制庁、檀ですFLUENT2 枝番がくっついてたと思うんです。
0:40:39	なので、それを
0:40:43	どれぐらい違うとか、既存のものが引き続き有効であるかっていうのがわかるような形に仕上げていただきたいと。
0:40:58	RFS本社のタカハシでございます。FLUENTの検証につきましては、適合性説明資料の方で、今回
0:41:10	ご説明を、説明資料をまとめさせていただいて、つけているという理解でしたが、
0:41:19	見ていただいて何かあれですかね、追加で何か説明が欲しいということでしょうか。すいません。そうか。
0:41:26	これに見てるんだ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:27	すいません失礼しました。ちょっとですね、
0:41:32	記憶がそうですね飛んでますねえっと、
0:41:36	もう一度確認してですね、足らなかつたら、
0:41:44	お願いすることにしましょうか。
0:41:49	これだとあれですよ。
0:41:55	河津 んでる。
0:42:00	RIS本社タカハシです。それにつきまして、承知いたしました。何かございましたら、ご連絡いただければと思います。
0:42:11	あれスムーズ本社です。1件よろしいでしょうか補足を。
0:42:15	一応、田口です。ちょっと今の件、すみません。
0:42:21	もう何を求めてるかっていうと
0:42:24	らジャンプしたんであれば、バージョンアップした方で、
0:42:29	全部解析すればいいと。
0:42:31	一部だけ新しい、
0:42:33	ものを、を使うと。
0:42:36	いうことであれば既存との比較で既存の使える。
0:42:41	そういう説明でないと、
0:42:44	いけないと思います。あとは
0:42:48	適用性ですよ。すくう一般に使えるかどうか。
0:42:54	ということになりますので、今回の
0:42:58	部分的に使いたい家アノコード。
0:43:02	だ形、ちょっと勘弁してくださいと。
0:43:08	今回二つの
0:43:11	フルヤムタ使ってますんで、でも使えるかどうかを知りたい。
0:43:16	はい。
0:43:38	アベつ呉ず本社のタカハシでございます。キクカワでも使うプレートを使っていて、今回の変更許可申請においても、プレートを使っていて、
0:43:48	そちら何ていうか、そ、両方で使ってるってことを踏まえた説明をしてくださいという。
0:43:56	ご指摘等を理解しました。
0:43:59	はい。規制庁田口です。そうですね
0:44:03	やはり
0:44:07	この解析新しい
0:44:09	部分が、この新しいバージョンで解析しますと、
0:44:14	メインで、例えば遮へいみたいですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:17	駄目セキだいぶんなりが変わると、新しい方がいいよねっていう。
0:44:22	ことに。
0:44:23	なりかねないんで、そういう意味で、
0:44:27	古いのと、どれくらい違って、古いのは使えるかどうかっていうところまで言及しておいていただけるとありがたい。
0:44:34	以上です。
0:44:39	あれ住友さんタカハシです。ご指摘の内容をちょっと省略しまして、われの方で対応して参りたいと思いますありがとうございます。以上です。
0:44:51	もう、
0:44:52	規制庁続きまして 11 月 22 日の津波に関するコメントで、
0:45:00	FPのその本質モリノフィーダーグリアの
0:45:05	設定根拠について、12-09 というコメント回答資料をいただいているところですか。これ、こちらについて、ちょっと、
0:45:15	追加で確認がございますので、
0:45:18	ちよると、私は、はい。
0:45:21	すいません私ばかりですみません規制庁の田口ですけど。
0:45:28	衛藤。
0:45:29	貯蔵の学会標準でなくて輸送容器の学会標準であるということと、
0:45:37	学会標準では三つの文献、引用してるんですけど、
0:45:41	JNESの見たんですけど 10%ってなかなか見つけれないと、ただ残り二つに、
0:45:51	書いてあると思うんですけど、
0:45:54	それちゃんと学会発表してるかも含めて、
0:46:00	実験から多分結論づけていると思いますので、
0:46:05	こういった実験からこういう
0:46:08	燃料、或いは、こういう環境において使える。
0:46:15	ということに従って、
0:46:18	10%だっていう、そこはわかるようなものが欲しいんですね。
0:46:26	なので、ちょっと文献までに、
0:46:29	聞きたいので、
0:46:30	文献をいただいてもいいし、文献。
0:46:37	の中身を、
0:46:38	実験コウなって、適用性はこうなって、10%を使うの貯蔵にも使えるというところが、
0:46:48	確認したいし、ので、そういう資料を作っていただきたいと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:53	土肥。以上です。
0:46:58	はい、リサイクル燃料貯蔵カトウです。コメントありがとうございます。学会標準の方を見た限りですけども、参考文献、
0:47:08	もうG、BWRに関するものが二つ。
0:47:12	BWRに関するものが二つという感じになってますので、この10%についてちょっともうちょっと調べさせてください。
0:47:21	以上です。
0:47:23	規制庁、田口です。よろしくお願いします。
0:47:33	いや、規制庁の田仲です。最後になりますけれども、
0:47:39	11月28日提出いただいた1、3-1の11月13のコメントのうちの一つですけども、
0:47:48	113-09のコメント回答についてですが、若干ちょっとここ、こちらの質問の支出を少し、
0:47:57	そうという部分がありますのでちょっと改めて、
0:48:01	各社毎お伝えしたいと思いますので、田口さんお願いします。
0:48:07	いや、規制庁。
0:48:09	タグチアノ。
0:48:11	えっとですねもとの、
0:48:13	コメントってのはですね、
0:48:17	別添4-12にあるように、
0:48:20	蓋部の温度変化からずって行ってですね。
0:48:24	不確かさを、の、
0:48:27	考慮。
0:48:29	という、そういったこの長い文章があったんですね。
0:48:34	で、
0:48:35	それに対して、
0:48:39	設定の考え方とかどうなってますかっていう。
0:48:43	ことなので、その
0:48:45	二つの温度変化だ形。
0:48:47	回答されても、
0:48:49	雲南困ったなというところなんです。
0:49:03	RISRFSむつ本社の渡部と申します。小関の方をちょっとは、違っていたということで大変失礼いたしました。
0:49:15	すいませんちょっと確認させていただきますと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:21	適合性説明資料のページで言いますとこの別添 4-12 のところに、 警報設定圧力、
0:49:28	に対する設定の考え方が出てまして、その中で 1 ポツの例えば 1 ポツ のですね、警報設定圧力の上限値の設定というところの説明の文章の 中で、
0:49:40	不確かさを考慮した対応、
0:49:43	上限値としますというような形で記載させていただいておりますが、
0:49:49	この不確かさを考慮せず、
0:49:54	指されているということで考えておりますが、
0:49:58	この不確かさを考慮した、
0:50:02	要素が密封があるんですけどもこのさ、三洋さん要員っていうんすか ね。蓋部の温度変化であったり漏えいに売り払う圧力低下であったりと か、
0:50:14	金属キャスクの周囲温度変化であったりということで 3 要素を不確かさ として記載させていただいておりますが、この 3 要素について、
0:50:25	ちょっとここ 2 アノ、
0:50:27	安芸戸田っすということなのか或いは、そもそも、
0:50:31	この不確かさとしてこの 3 要素、
0:50:38	どういった理由で選ばれたのかっていうところを、
0:50:41	ちょっとご説明したらいいのか、ちょっとそのところ、或いはすみません まだ何か私の方で理解できてないところがあれば、すみませんがちょっ と、ご指摘いただきたいんですが。
0:50:51	はい。イセタグチです全く
0:50:57	申し訳ありません質問をですね的確に、
0:51:01	もしいてなかったということですね。
0:51:05	に読み上げると、まず、蓋間の初期圧力ありますね。
0:51:10	デフそれに、蓋部の温度変化、圧力低が、
0:51:17	周囲温度変化による不確かさ。
0:51:20	を考慮した値、
0:51:22	それが 0.3 になる。
0:51:25	で、
0:51:27	ここちょっと出し方がですねよくわからなかったと、ということなので、
0:51:35	この不確かさを考慮した値っていうのがこの
0:51:39	蓋部の温度変化も含んで、
0:51:43	見る。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:44	だけではないですね。
0:51:45	もうこれどこまでかかっているんですかね。
0:51:50	例えばこの 0.32MPa、
0:51:55	そういう数字ですかねページで言いますと、
0:52:01	別添 4-15 のところの表の
0:52:07	ところですかね、添付 2-1 表の括弧BのBWR用のキャスクタイプ 2 のところの表でいきますと、警報設定圧力の上限值として、
0:52:18	中段ぐらいですかね表の中段ぐらいに、警報設定圧力の上限值として約 0.32MPaというふうに記載させていただいておりますが、
0:52:28	この 0.3 人を出すに際しまして、
0:52:32	この三つの要因の
0:52:36	低下量、二つの温度変化に伴う圧力低下、フタミからの漏えいによる圧力低下、周囲の温度変化に伴う圧力変化といった、こういったものの 3 要因、
0:52:48	圧力変動をすべて立ち合わせて、0.41MPaから、初期の蓋間圧力が 0.41MPaから、
0:52:57	差し引いた値として、0.32MPaを上限不確定要因に対する
0:53:05	を考慮して、差し引いた場合のその上限値絵本の上限値と、
0:53:11	いうふうに記載してございます。
0:53:14	この 3 要因すべてを指してる形ですかね。
0:53:19	あ、はいわかりました。規制庁、田口です。それで、
0:53:24	そうすると温度変化による圧力変化っていうのがあるってということですね。
0:53:30	そうですね。周囲温度変化等による環境変化環境の温度環境部貯蔵中の、
0:53:37	環境温度変化による圧力変動も低下分も考慮しているという、いうことになります。はい。そうすると蓋部の温度変化とか漏えい圧力低下、
0:53:48	金属や副周囲温度変化による圧力が不確かさを考慮した値、
0:53:56	でもないんですか。
0:53:57	杉。
0:53:58	その三つが不確かさを考慮した場合、という、そういうふうに読みなさい。そういう解釈でよろしいかと考えております。はい。
0:54:09	そうすると質問の、
0:54:12	問を変えていただければ済みということになりますね。
0:54:19	なので、もうこれはやめちゃいましょう。今のご説明で我々も、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:28	北井ことについての流れてるだけだと思ってますんで、改めて、
0:54:33	資料の
0:54:35	提出は不要でございます。本件 1、
0:54:38	キタハラ 16 については、クローズさせていただきました。
0:54:44	すいませんでした本当に申し訳ありません。
0:54:51	はい。RFSむつの渡部でございます。ありがとうございますありがとうございます。ではこの、なんでしたっけ。番号。
0:55:02	聖籠ナンバー1 サノ0 ロックについては結論という形にさせて、
0:55:09	いただきますので、よろしく。いやもう組員ということでわかりましたじゃこれは当然この回答で
0:55:20	それで残るということでよろしいですか。承知いたしました。ありがとうございました。以上です。
0:55:30	いや、
0:55:31	キタナカナカイする冒頭で長尺短尺でってちょっとあの確認をお願いした検定なんか、
0:55:38	そちらの回答の準備ってできましたでしょうか。
0:55:41	はい。馬頭本社牧内です。ご質問いただいたビルアリオ中型キャスクタイプ 2 の途中、短尺燃料長尺燃料という二つありますけど評価だと上昇してますかというご質問ですけれども、
0:55:56	長尺燃料の方を、4 基の評価で使用しているということで確認できましたので、ご回答いたします。
0:56:05	聞いても段階する承知いたしました。
0:56:08	いずれこのチョコが終わった後に設工認の申請がありますと、多分そちらの詳細な計算モデルですか、計算結果のところについては確認させていただくと思います。その際は今日おっしゃった
0:56:21	城財津の評価結果の方を、おそらく、
0:56:25	補足ないといったような形で確実になると思う。
0:56:29	その際、また改めてよろしく願いいたします。
0:56:50	もう 1 回聞いてみた。
0:56:52	はい。
0:56:53	結構形状タナカです。こちらはセトドイしておりますでしょうか。
0:56:58	はい。届いております。
0:57:02	先ほど私が申し上げた最後の発言があって、
0:57:06	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:08	伊勢雪子委員よろしくお願ひしますということによろしいですよ。はいよろしくお願ひいたします。はい。
0:57:15	もう一つ
0:57:16	規制庁、田口です。誤字脱字の話なので、
0:57:25	津波でですねその野瀬衝撃力が、
0:57:28	重大なつてるところがあるので、何かのついでのときに、修正されたいと思ひますけど。
0:57:38	よろしくお願ひします。
0:57:42	ん。場所はすぐわかると思ひう。
0:57:52	そう言われると思ひう。
0:57:55	あれ、RAJ-IIオカモトと申しますすいません、今の箇所というのはどこになりますでしょうか。
0:58:01	従来というお言葉があつたと思ひうんですけども、例えば、キャスクにコウものが落っこちたときに、斜めが助かるみたいなのがあつたら、
0:58:13	何なら止めが助かるの間に何かこう数字が一つ追加しちやつてゐるんですね。
0:58:20	なので、うん。
0:58:23	津波のところを見ていただければわかり、
0:58:29	確認いたします。ありがとうございます。
0:58:42	なんか、補足説明資料に、
0:58:48	から、土岐規制庁のタナカですね本日お伝えしようとしてゐる、
0:58:55	コメントに対する掲示板見解は以上となります。
0:58:59	本日は今までやるとまたあと、その他で何か確認したい事項ありますでしょうか。
0:59:07	リサイクル燃料むつ本社のキヨウラでございます。そうですね。
0:59:13	ちょっと今までの部分はこれでよろしいんですが、申請書関連で少し新たな課題としていただいたものが、
0:59:23	幾つかあつたものについて、
0:59:26	ちょっと生姜ベースでもしイメージだけ
0:59:30	確認していただければ、ちょっと
0:59:34	お見せしたいなと思ひうんですが、お時間大丈夫でしょうか。
0:59:42	規制庁の川中です。
0:59:48	ただあんまりイメージだけですと、ちょっとここで議論をするのは難しいかと思ひますので、一つはまた改めさしていただいてもいいですか。
1:00:00	1回のヒアリングを示させていただければと思ひうんですが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:05	あ、はいわかりました承知しました。はい、浅香ですけど、ちょっと終わった後ですね検査課さんとやりとり伝えたいと思いますので後でまたちょっとだけお時間いただければと思います。以上です。
1:00:15	規制庁タナハシ承知いたしました。
1:00:18	それでは本日ヒアリングはこれで終了させていただきたいと思います。
1:00:24	どうもありがとうございました。
1:00:26	ありがとうございます諏訪。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。